

Stable3 (MT4・EA)基本設定マニュアル

【著作権について】

この電子書籍(レポートまた付属するソフト)は、著作権法で保護されている著作物です。この電子書籍の著作権は Respect-Group に属します。著作権者の許可なく、この電子書籍の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

この電子書籍に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。

著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

この電子書籍（記載内容やソフトを利用することにより生じたいかなる損害、結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

この電子書籍は Respect-Group からの正当な許可を得た者のみが改変し再配布する許可を得ます。改変部分について Respect-Group は上記項目と同様一切の責任を負わないことをご了承願います。

※このマニュアルは MT4 インストール・MT4 への Stable3 の設置、基本設定について説明をいたします。

※Stable3 の運用と詳細設定については別紙の Stable3 運用設定マニュアルをご覧ください。(巻末にて案内します)

● VPS のおすすめ

EA は基本的に 24 時間 365 日の稼働となります。Stable3 では設定により稼働を一時停止することはありますが、基本的には常時稼働となります。

一般のパソコンで 24 時間稼働すると意図しない再起動やシステムトラブル、停電等不測の事態が起きた場合は取引が止まってしまいます。タイミングが悪いと大きな損失になることもあります。

そうした不測の事態を回避し安定した取引をするために VPS をおすすめします。

VPS であれば安定した稼働をすることができ、安定したインターネット(通信)環境も得られることから、万が一の取引事故を避けることができます。

EA の常時稼働には、パソコン 1 台を購入するよりも安価で、安定した通信環境、安定した稼働のできる VPS をご検討ください。

⇒ <https://net0123club.net/40oyaji/page-624>

(契約からリモート設定までマニュアルにて説明しています)

● Stable3 の推奨事項について

ここでは HFM(旧 HotForex)のライブ口座開設にあたっての推奨事項です。

口座種別は<ZeroSpread 口座(ゼロ口座)>MT4・レバレッジは 1:2000 もしくは
<Premium 口座>MT4・レバレッジ 1:2000 をお勧めします。

チャートは 5 分足(M5)、通貨ペアは USDJPY となります。

ゼロ口座の場合は USDJPYb(小文字の b のついた)という専用チャートを開きます。

推奨証拠金他、詳細パラメーター設定については別紙の Stable3 運用設定マニュアルをご確認ください。

※試用版 Stable3 を HFM 以外の事業者で使用する場合も、ゼロ口座などの低スプレッド口座での運用をお勧めします。※ゼロ口座は、一部ボーナスの対象外であり低額の取引手数料がかかりますが、連敗数が減り利益率が高まります。

尚、スプレッドフィルターはゼロ口座の場合 1.51、プレミアム口座の場合は 1.81(あまりに取引しない=ポジションを持たない時は 2.01)に設定します。

ゼロ口座の場合は「状況により」スプレッドフィルターを 1.01 に設定するとより利益率・利益額・勝率が高まり連敗数が抑制される傾向になります。

● HFM 用 MT4 のインストール

HFM 口座用の MT4 はこちらからダウンロードできます。

<https://www.hfm.com/sv/jp/platforms/mt4-terminal>

Windows・Mac・Linux 用のいずれも無料です。

ダウンロードいたしましたら自己解凍ファイルになっていますので、自宅の PC などではデスクトップ、VPS でしたら接続後にファイルをコピーして VPS のデスクトップに貼付けします。

※(特に 2 回目以降のインストールの場合)インストール前に既にデスクトップに



このような「HFMMT4 のショートカットアイコン」がある場

合は必ず任意の名前に変更しておいてください。(口座番号などにするとわかりやすいです・インストールファイルは別のアイコンとなり下図がインストールファイルになります)



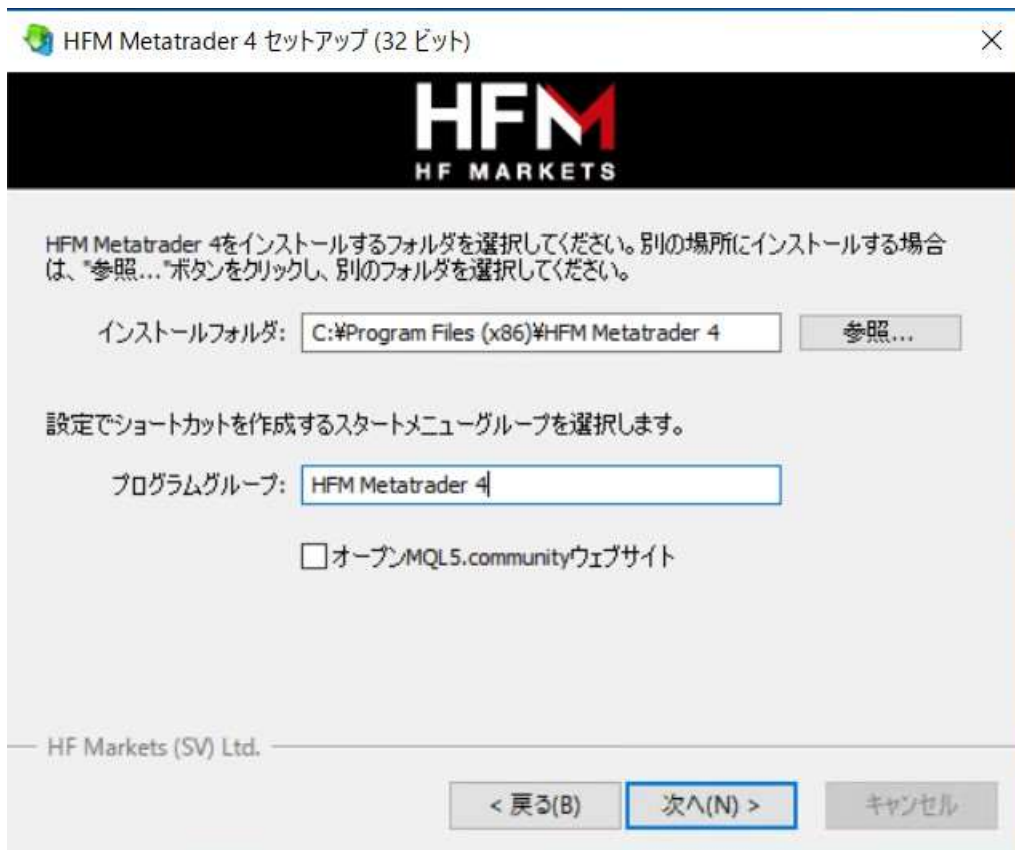
この画像のような SETUP ファイルのダブルクリックでインストールが始まります。

※Stable3 は最大で 3 口座分無料配布します。複数口座で運用する場合は、以下手順を繰り返して MT4 自体を運用口座の数ぶんインストールすることになります。

インストールが始まると下の画面になります。



ここで必ず「設定」ボタンを押します。※「次へ」ではありません。



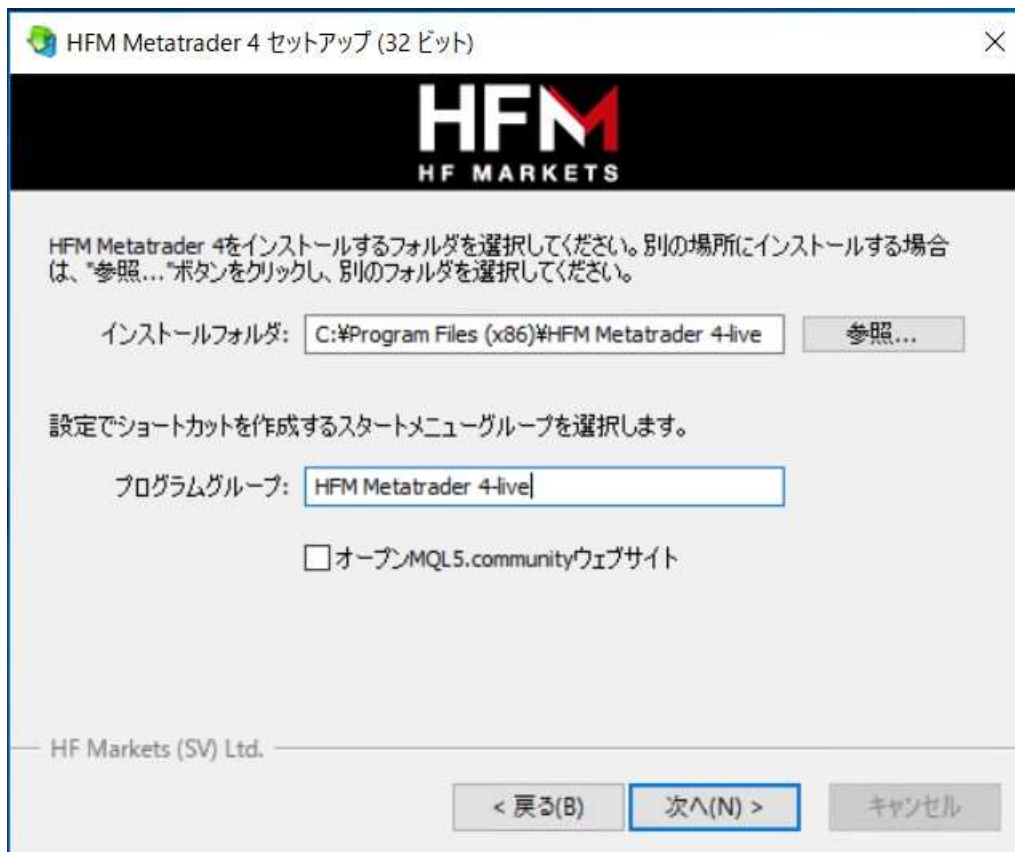
設定を押すと上の画面になりますので、

・インストール先フォルダ名 ・プログラムグループ名

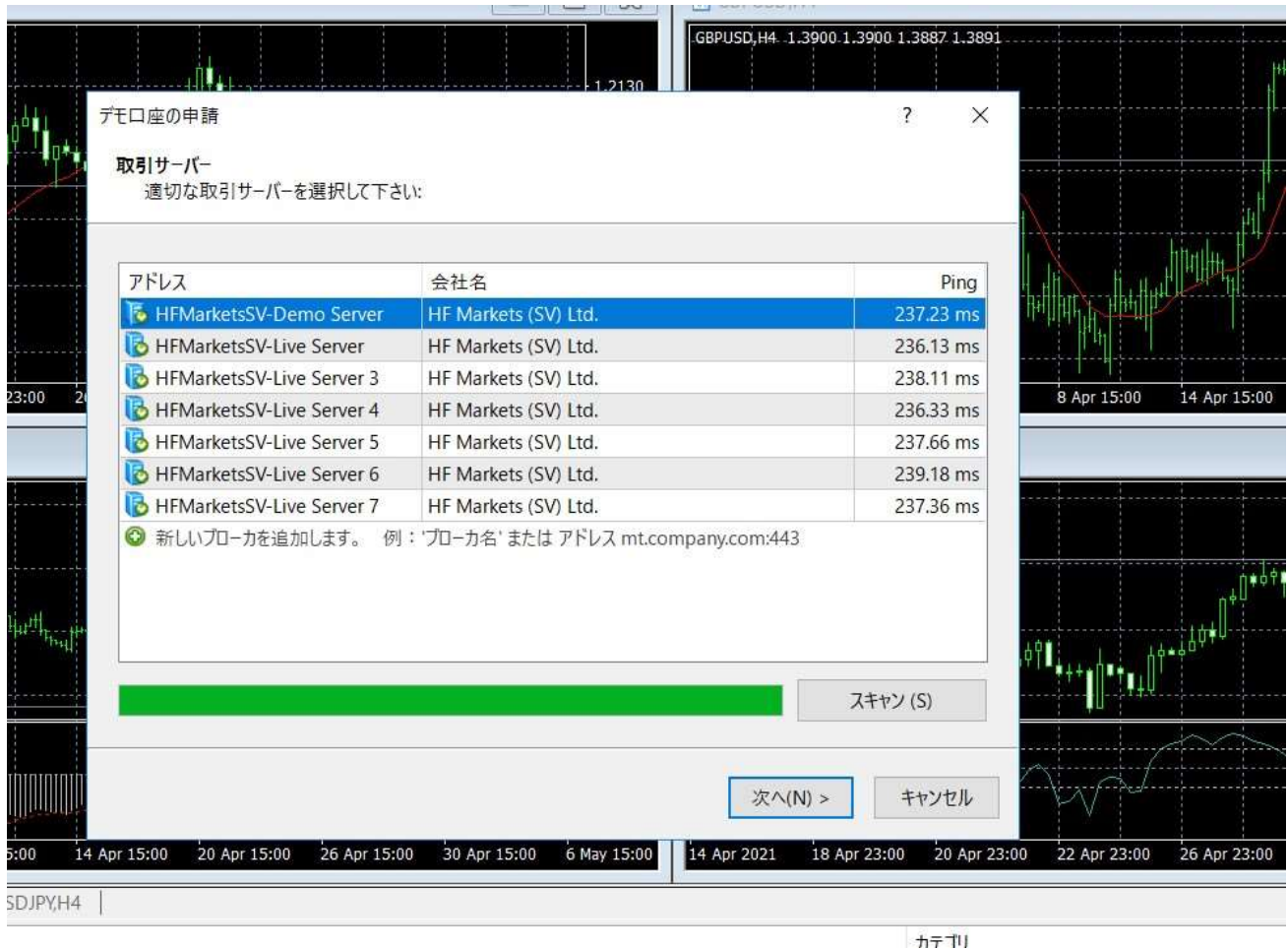
を変更します。末尾に「01」や「02」を加えるなど簡単な変更で大丈夫です。

(事前にデスクトップにショートカットがある場合)既存のショートカットの名前を

「末尾に 01」を加えるなどして変更しておいてください。



インストールフォルダ名とプログラムグループ名に末尾に例えば 01 や 02 など追加するなどして変更が完了したら、「次へ」を押します。



サーバー選択画面になりますので、ここでライブ口座を作成した時に HFM から送信されたアカウント情報が記載されたメールを確認してください。

お客様のログイン情報

口座番号: 32

トレーダーのパスワード:

(HotForex MT4 プラットフォームにアクセスし取引を行うためにご利用いただけます)

インベスターパスワード:

(HotForex MT4 プラットフォームにて取引口座の閲覧にのみご利用いただけます)

電話パスワード:

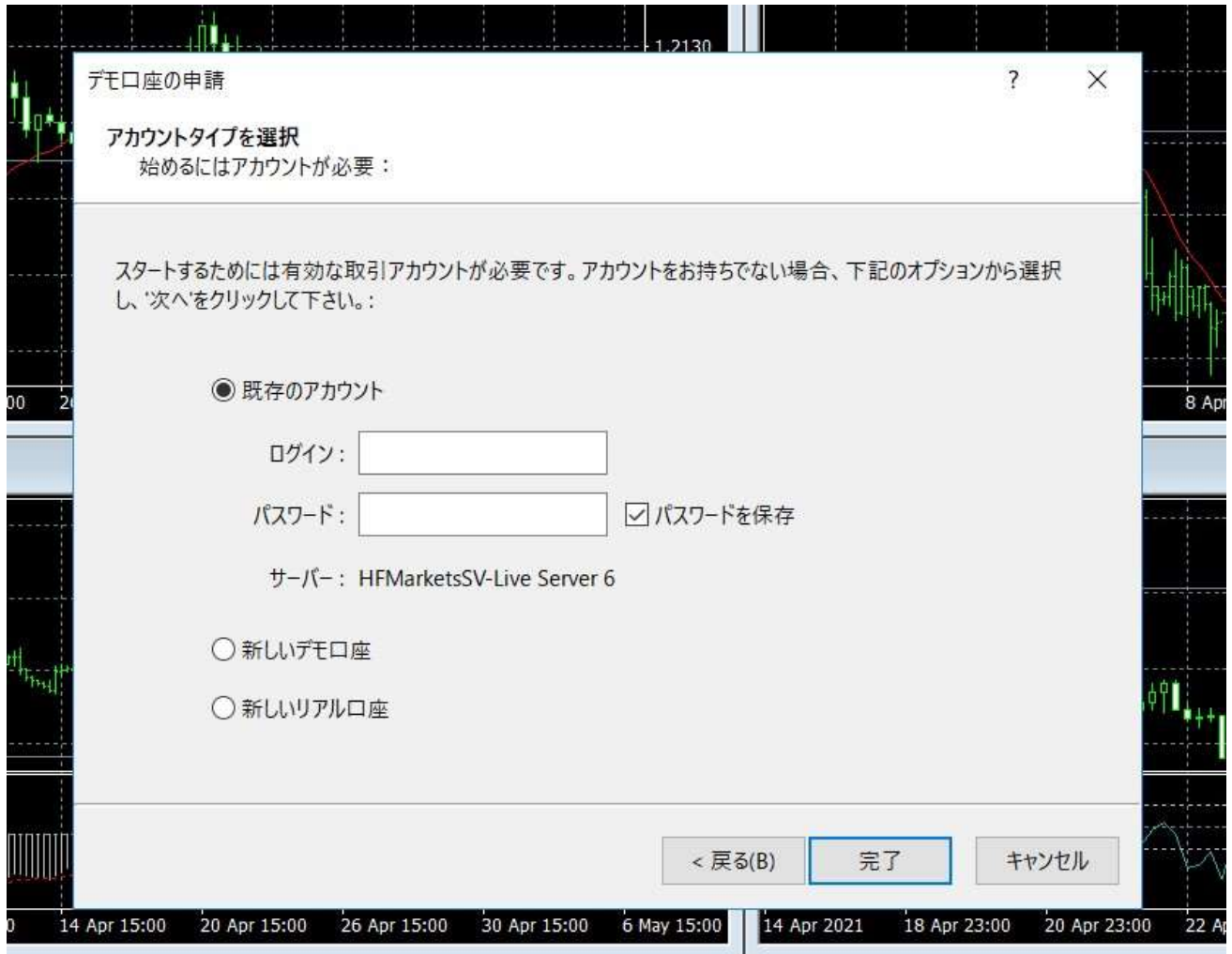
レバレッジ: 500

サーバー: HFMarketsSV-Live Server 6

口座タイプ: PREMIUM

まずはサーバー欄のサーバー情報を選択してください。

HFMarketsSV-など黄色背景のアルファベットに注意してください。



「次へ」を押すと、アカウント情報入力画面になりますので「既存のアカウント」を選択して、メールに記載のアカウント情報を入力してください。

※パスワードは「トレーダーのパスワード」の方を入力してください。

この画面をキャンセルして後から口座情報を入力することもできます。

最初の起動時に取引サーバーの選択→ログインを要求されます。これもキャンセルすることもできます。

起動したら左上の「ファイル」をクリック→「取引口座にログイン」をクリック

ここで同じようにサーバー選択、アカウント情報を入力すれば、次回以降は基本的にログインした状態で起動します。



インストール完了後に、デスクトップに「HFM Metatrader4」の名前のショートカットができていますので、これを同じく末尾に 01 や 02 など加えて名前の変更をしておきます。

これでデスクトップには例えば末尾 01 と 02 の 2 つのショートカットがあり、それぞれ別の MT4 が起動することになります。

※Stable3 は一度に 3 口座まで無料配布しています。複数口座で運用する場合、MT4 を 3 つなど複数インストールしてください。

上記の手順で必要口座数分の MT4 を

※デスクトップのショートカット名を変えておく

※インストールの際に・インストールフォルダ名と・プログラムグループ名を変えてインストール

※インストール完了後にデスクトップに自動作成されるショートカットの名前を変更する いずれの名前の変更も末尾に 01,02 を付けるなど簡単な変更で大丈夫です

以上に気を付けてインストールしてください。

● EA を設定する

◆ Stable3 の EA ファイルはお持ちですか？

★ Stable3 本体ファイルは以下リンクからダウンロードしていただけます。

⇒ <http://net0123club.net/123/stable3>

認証口座以外では使用できません。正しくアフィリエイト経由として口座が開設されたかを確認できましたら、認証サーバーに登録させていただきます。

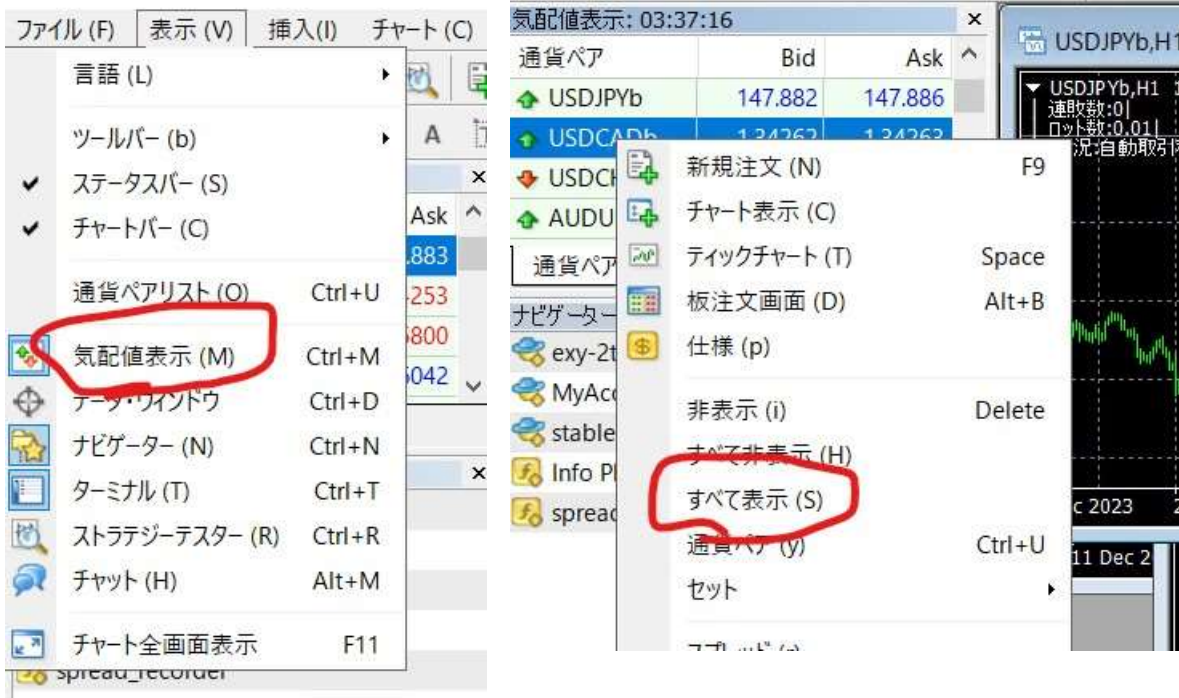
起動、ログインしている MT4 に戻ります。



MT4 でログイン状態の時、いったん全てのチャートを X を押して閉じてしまいます。

ファイル→新規チャートを押し、USDJPY を選択します。

ゼロ口座の場合は、USDJPY**b** という末尾に b のついた専用チャートを開きます。



気配値表示: 03:39:47

通貨ペア	Bid	Ask
USDJPYb	147.809	147.812
USDCHF	0.86780	0.86802
GBPUSD	1.27059	1.27079
EURUSD	1.09002	1.09018
USDJPY	147.799	147.821

通貨ペアリスト | ティックチャート

気配値表示上で右クリック、「すべて表示」をクリックすると、その中に USDJPYb がありますので、USDJPYb をチャート方向にドラッグすると USDJPYb のチャートが開きます。

気配値表示が狭くて判読できない時は、気配値表示の右端をドラッグして表示を大きくします。

以下のようにチャートが表示されたら、画像赤丸部分の拡大ボタンをクリックします。

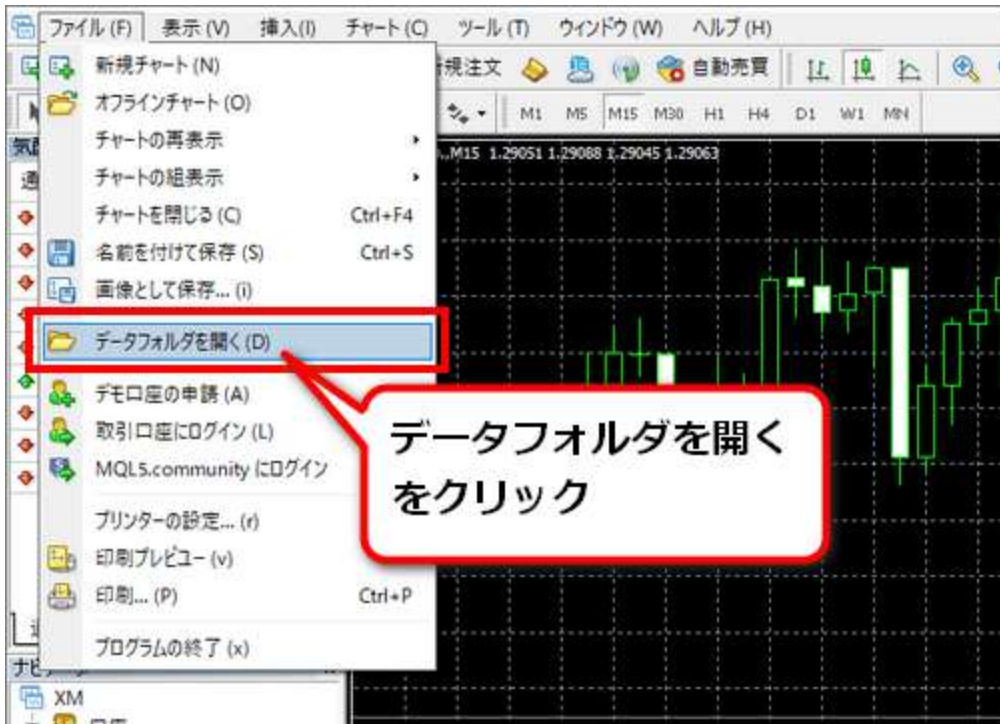


次に、チャート上部にある「M5」をクリックします。

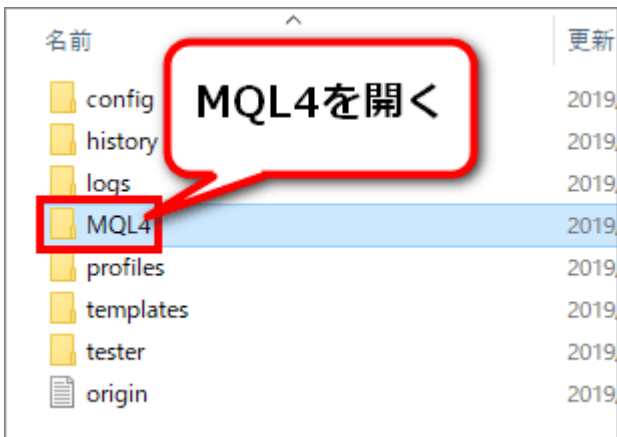
5分足チャートが表示されます。



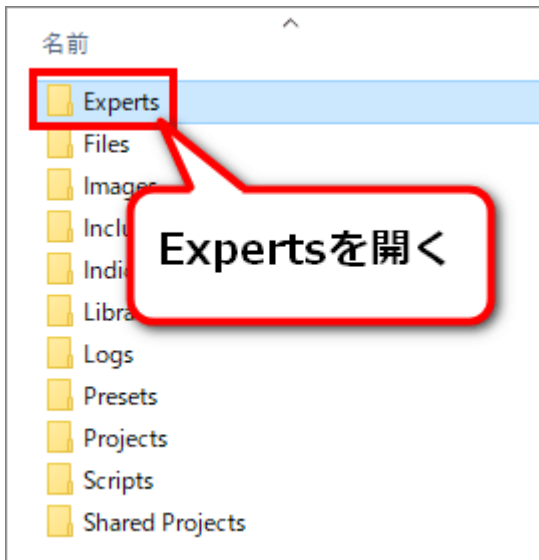
次に「ファイル」⇒「データフォルダを開く」をクリックします。



「MQL4」をクリックします。

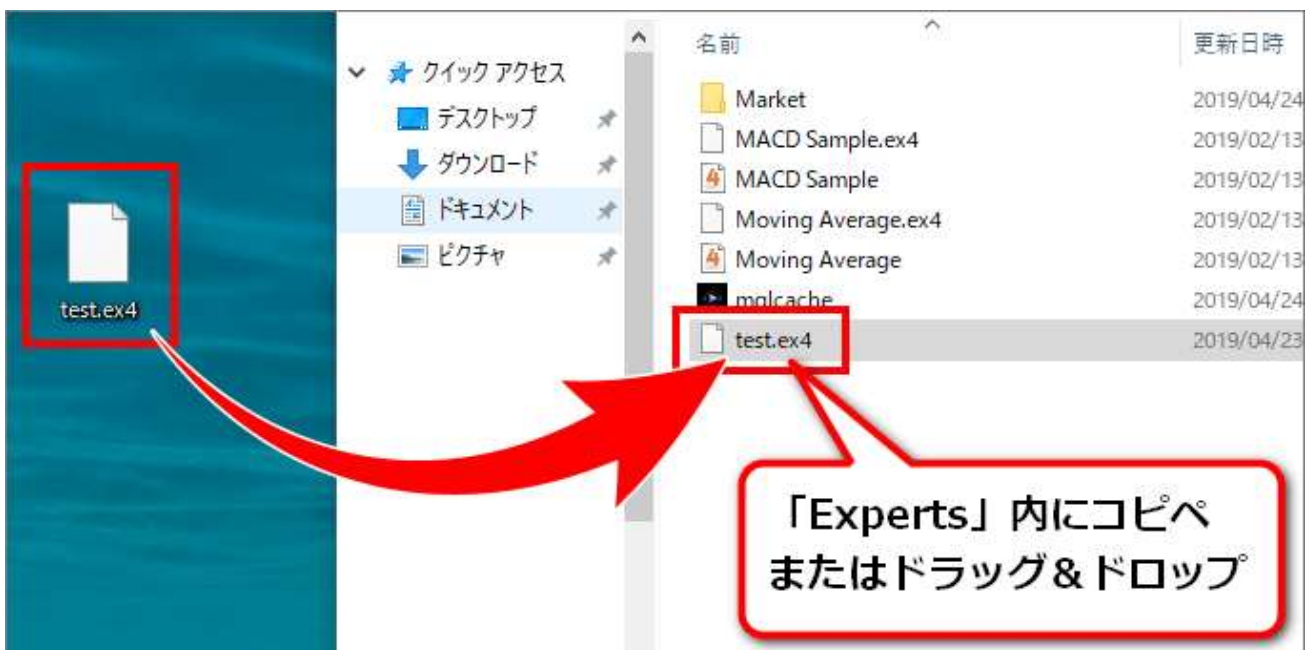


「Experts」をクリックします。



Experts フォルダ内に、stable3.ex4 ファイルをコピーして貼り付けます。

(stable3-0901.ex4 等日付の入ったファイル名になることもあります)



※実際には stable3.ex4 もしくは stable3-0901.ex4 等というファイル名になります。

ここまで出来ましたら、MT4 に EA ファイルを認識させるため、再起動をします。



あるいは再起動せずに左側ナビゲーター欄のエキスパートアドバイザを右クリック

して反転表示



「更新」を押すと、今設置した Stable3 が表示されます。



さらに stable3 を選択、右クリックして「お気に入りに追加」しておくとも便利です。

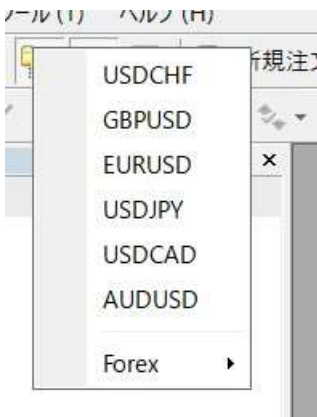
● EA の設定・稼働方法

それでは、EA の稼働設定を行っていきます。

ファイルメニューから新規チャートをクリック



USDJPY(ゼロ口座では USDJPYb)を選択

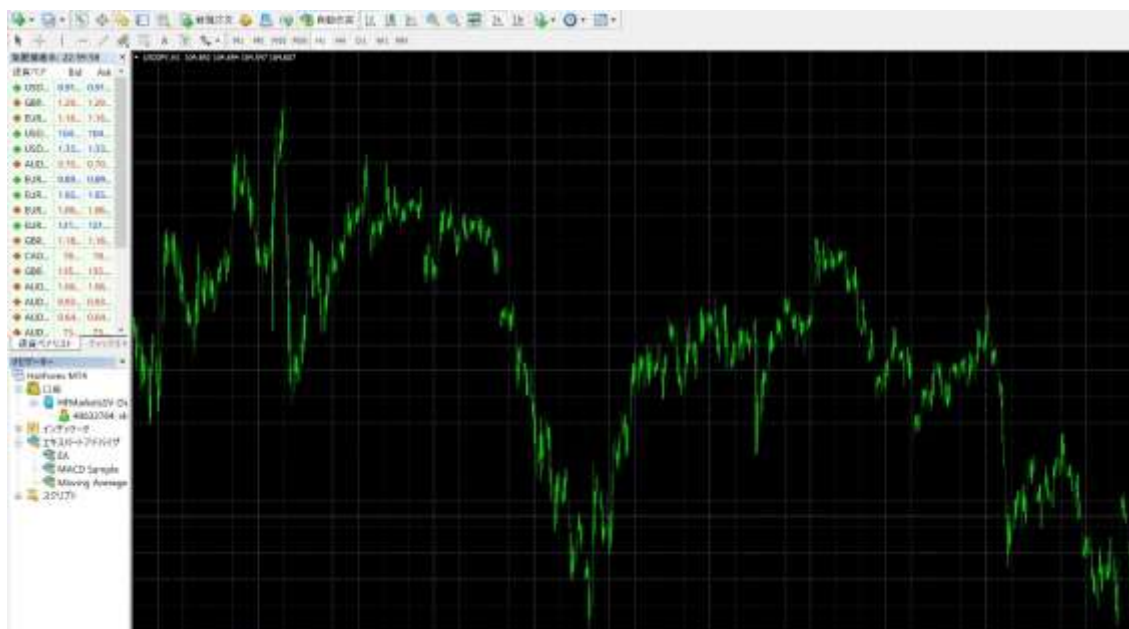


(上部のバーで H1 になっているものを)M5 をクリックして変更

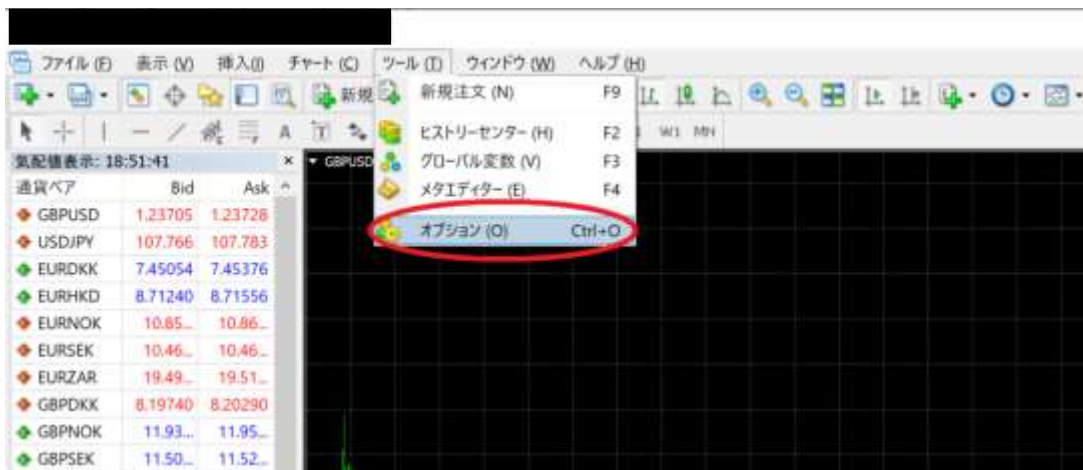


このように USDJPYb の M5(5分足)チャートを開いておいてください。

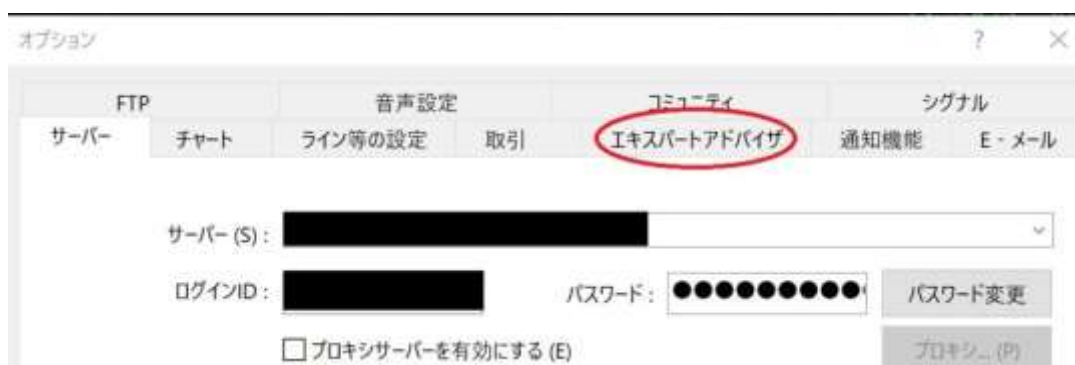
(プレミアム口座では USDJPY の M5 チャートを開きます)



「ツール」⇒「オプション」をクリックします。

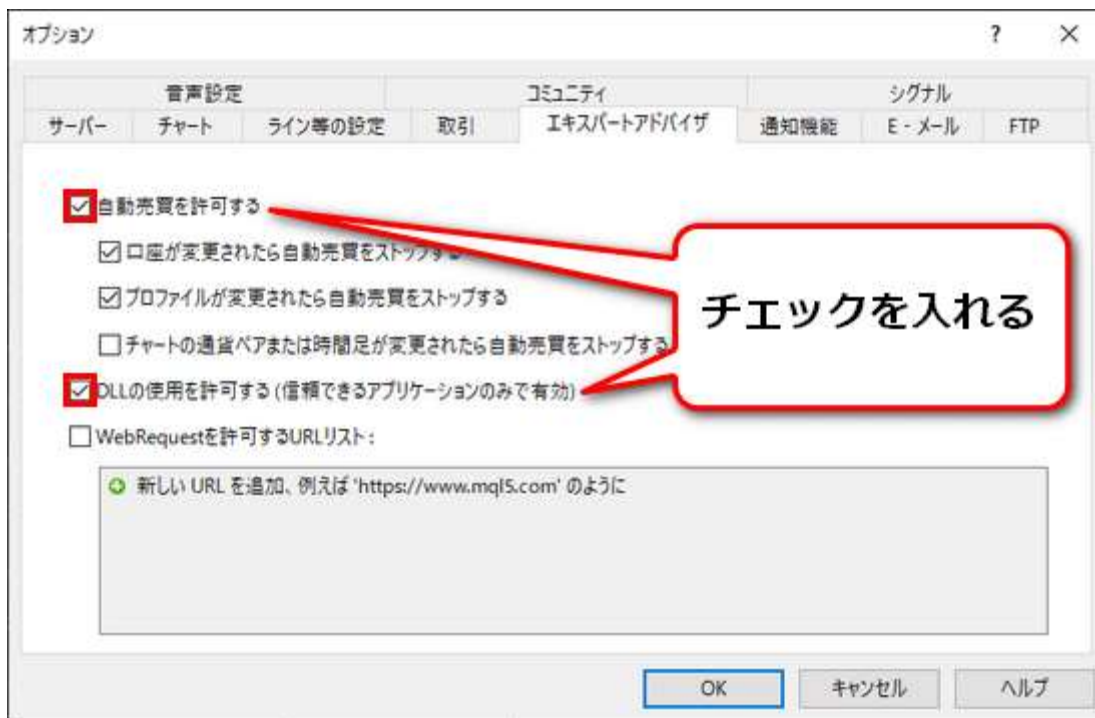


「エキスパートアドバイザー」をクリックします。



「自動売買を許可する」をクリックします。

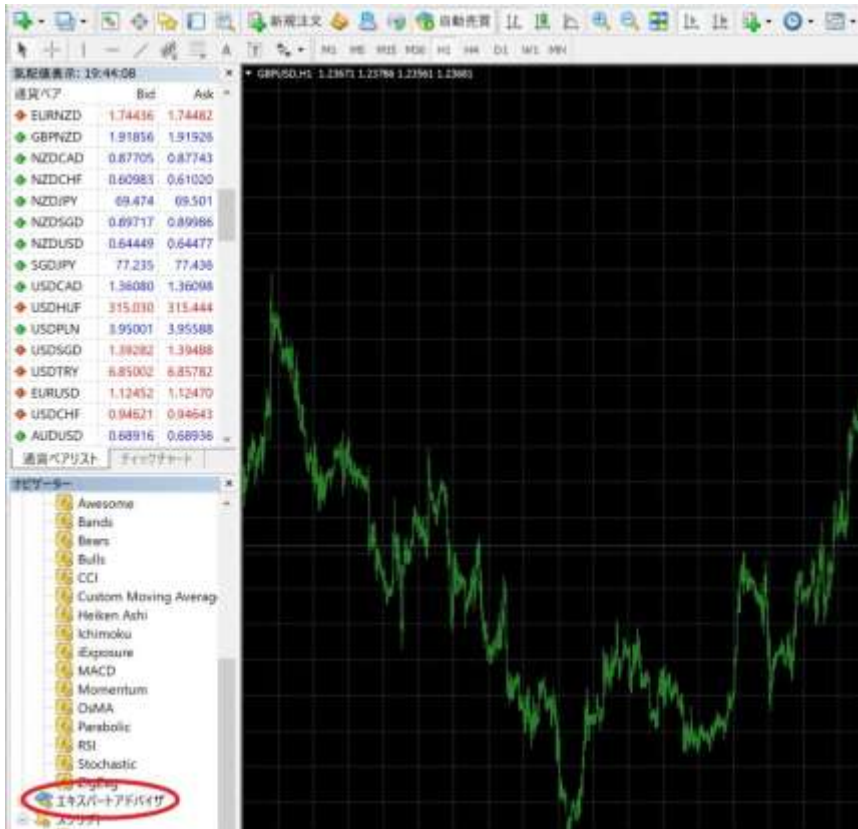
以下の画像のように設定できましたら「OK」をクリックします。



次に、「表示」⇒「ナビゲーター」をクリックします。



ナビゲーターウィンドウ欄にある「エキスパートアドバイザー」をクリックします。登録してある EA が表示されます。



Stable3 を選択して反転表示します。



stable3 を左クリックしチャート画面にドラッグ&ドロップします。



ドロップされるとダイアログが開きます。最初に「全般」タブをクリックします。

バージョン情報 | 全般 | パラメーターの入力 | 仕様

コモン

Long & Short ▼ ポジション

アラームを有効化

1回鳴ったらアラームを無効化

自動売買

自動売買を許可する

セーフティ

DLLの使用を許可する

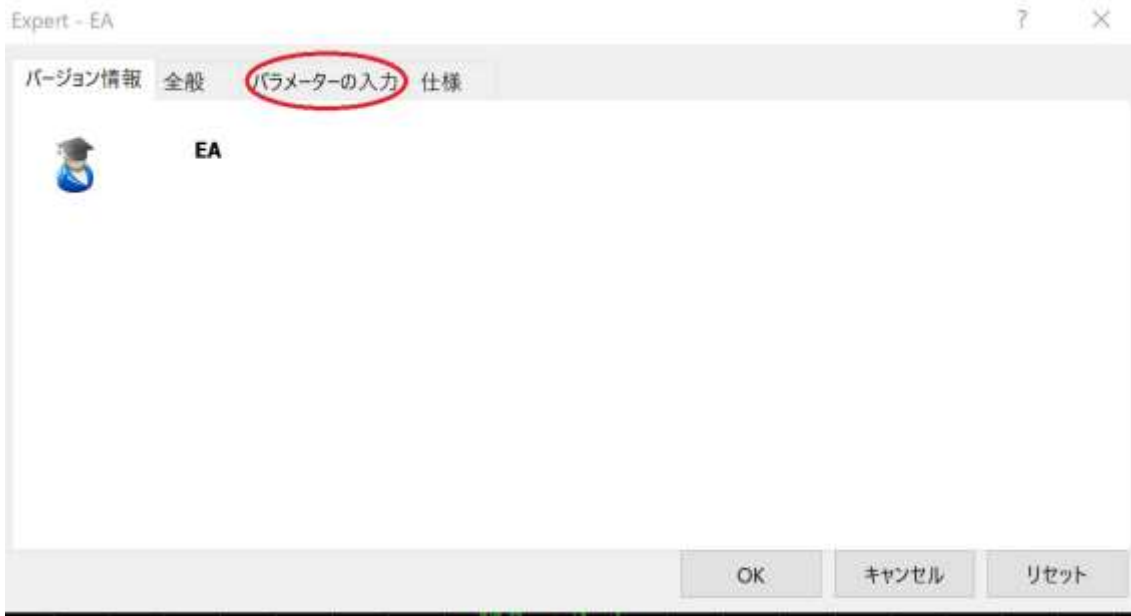
外部エキスパートの使用を許可する

シグナル設定の変更を許可する

OK | キャンセル | リセット

「自動売買を許可する」と「DLLの使用を許可する」「外部エキスパートの使用を許可する」にレ点を入れます。

次に「パラメーターの入力」をクリックします。



Stable3 の運用ではこのパラメーターの入力が重要です。

別紙 Stable3 運用マニュアルにある設定通りに各パラメーター項目を入力します。

推奨設定によって変わるパラメーター設定は 4 箇所程度で、他はほとんど共通ですので簡単です。

※別紙 Stable3 運用マニュアルで詳しく説明いたします。

設定入力が進みましたら OK をクリックします。

● Stable3 の推奨事項について

ここではもう一度、Stable3 の HFM(旧 HotForex)口座の推奨事項です。

口座種別はもしくは<ZeroSpread ゼロ口座>MT4・レバレッジは 1:2000 をしくは
は<Premium 口座>MT4・レバレッジ 1:2000 をお勧めします。

チャートは 5 分足(M5)、通貨ペアは USDJPY(ゼロ口座では USDJPYb)とします。

説明に戻ります。

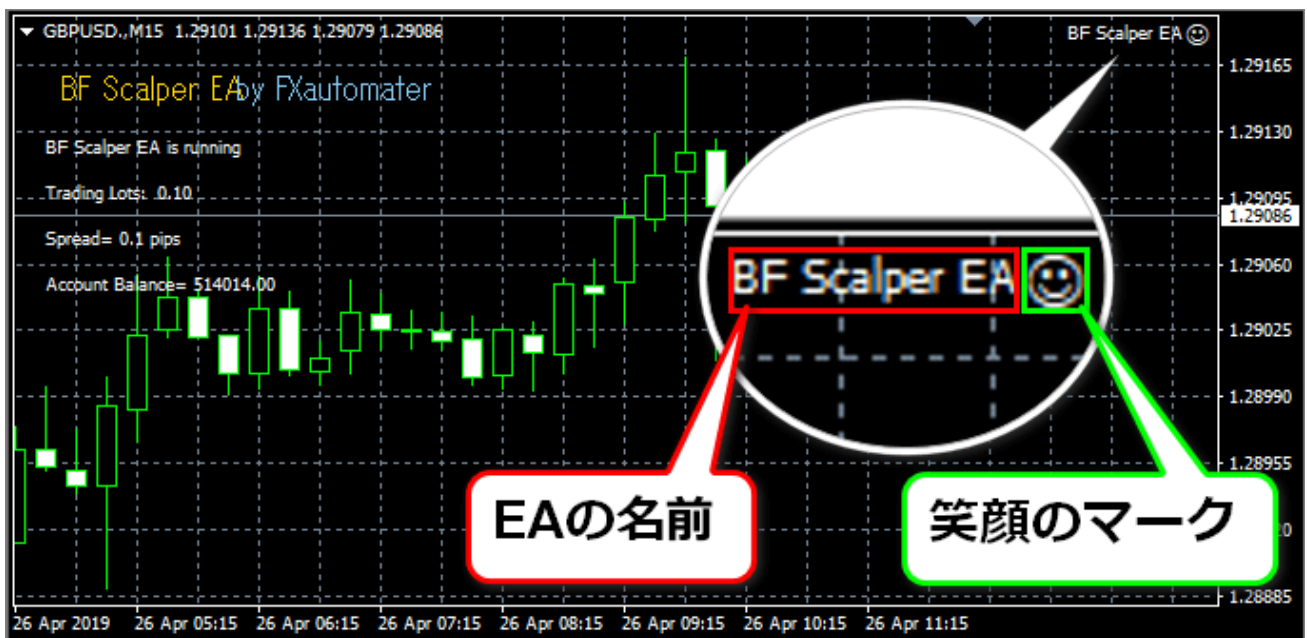
チャート上の「自動売買」をクリックしましょう。





自動売買のアイコンが赤丸から緑丸に変わります。

またチャート右上の顔マークが笑顔になっていれば自動売買が稼働します。



尚、チャート内右上の顔マークをクリックすると EA の設定画面が開きます。

全般タブで自動売買や DLL が許可されているかを確認したり、パラメータータブでは設定状況を確認、変更をすることができます。

さらに Stable3 の正規版では、市場が開いている時間帯で口座番号を照会し認証をしています。認証をされますと、チャート右上に Reset ボタン等が出現し、チャート左上に「ロット数」「連敗数」「自動取引稼働中」などの表示がされます。

市場の開場時のみ認証をしていますので、週末など平常時に設定変更した場合などは開場まで認証をお待ちください。

※試用版は口座縛りがありませんので認証作業がなく右上のボタン、左上の稼働状況などが常に表示されます。

また損切後の再稼働、パラメーター設定変更後、自動停止した後の(パラメーター変更の有無を問わず)再稼働の時は、必ずチャート右上の Reset ボタンを押して、続いて開くダイアログで OK を押してください。Reset ボタンを押さないと正常に稼働しませんのでご注意ください。

以上が、Stable3 の設置・稼働方法となります。

●マニュアル・Stable3 本体はお手元にありますか？

★ Stable3(MT4・EA)基本設定マニュアル

本マニュアルとなります。

運用マニュアルです

推奨設定ではリスクが1年に1回程度しか発生しないため、放置しても高利益を獲得できる運用法となります。

★ Stable3 運用マニュアル

⇒ <https://net0123club.net/fxcontents/stable3slong.pdf>

専用エクセルシートにて設定値が自動計算されます。

★ Stable3 運用エクセル

⇒ <https://net0123club.net/fxcontents/stable3long.xlsx>

Stable3 の口座認証の申請は、HFM ライブ口座を必要数開設してから

必ずメールに記載の Stable3 本申請用リンクからお申し込みください。

★ 万が一、メール送信後 5 日経過しても返信がない場合は下記フォームからご連絡ください。

⇒ <https://www.form-answer.com/applications/EWWAN>

・無料で・無期限で使用できる Stable3 のお申込みがまだの方は

★下記より正規版 Stable3 を無料でお申込みいただけます。

※指定の FX 事業者での無料口座開設が必要となります

⇒ <https://net0123club.net/fx-hfm/st3/>

★また(口座縛りの無い)無料試用版を試したい方は下記よりお申込みいただけます。

※各社の MT4 にて自由に使用できますが、試用には期間制限があります

⇒ <https://net0123club.net/fx-hfm/movetonoteunlimited/>